

接続期（前期）

内容：学年全体での取り組みを通して、友達と楽しさを共有したり，達成感を得たりする

5歳児 10月 自然体験活動 「これ，手でグーッとやったら，バラバラって取れるんよ，見てて」



幼児の姿	内容とのつながり 及び 関連する 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿
<p>9月に皆で稲刈りをした稲を，昔ながらの農機具や道具を使って自分たちで脱穀する日。事前におにぎりになるまでの工程や，脱穀をすると稲がどうなるのかについて話をしたことで，幼児は「たくさん食べたい」と楽しみにしていた。農業従事者に千歯こきなどの農機具の使い方や作業場所，その時に稲はどうなっていくのかなどのお話を聞いた。脱穀をしたり稲から籾が外れる様子を見たりする幼児が多く，農機具の周りに集まっていた。教師は，少し離れたところで，フルイがのったタライの側で作業をしているか軒に何をしているのか尋ねた</p> <p>か軒「僕，取れなかったお米を（稲穂から）外してる」 マト 「なんで？」 か軒「だって，あっち（農機具の周り）は混んでるし。これも全部お米になるんでしょ。もったいない」 マト 「本当だ！僕もする」 か軒「<u>これ，手でグーッとやったら，バラバラって取れるんだよ，見てて</u>」</p> <p><u>と穂先を指で挟んで，反対の手で稲穂を引っ張ると，取れきれずに稲穂についていた籾がバラバラとはじけて，タライに落ちた。</u></p> <p>マト 「めっちゃ一気に取れる！おもしろい！」 ソウケ 「何？何？」 か軒「<u>お米，外してるんだよ。一緒にしない？」</u> ソウケ 「<u>わかった。こっちにお米残ってる藁，持ってきてー！</u>」 マコ 「了解ー！いっぱいあるから待ってて」 エア 「あっち（農機具），もう大丈夫だからこっち手伝うわ」 マト 「ありがとう！結構残ってるし，めっちゃ楽しいよ」 タグキ 「（籾と穂先をフルイに）入れるよー！」</p> <p>千歯こきで稲から外れた籾と籾がついている穂先が入ったソウケ（米あげザル）を，農機具で作業をしていた幼児が，次々に運んできた。フルイの上やタライの中を見ながら「大物（たくさん籾が残っている稲穂）見つけ！」「（タライの中に）お米いっぱいになってきた」などと口々に言いながら，友達と夢中で稲穂から籾を外していた。皆で収穫した稲が籾となって，タライにどんどん集まってくる様子に，どの幼児も満足そうだった。</p>	<p>内容とのつながり 及び 関連する 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿</p> <div data-bbox="1037 705 1428 1030"> </div> <p>※幼児が言う「米」は，「籾（もみ）」を意味しているものもある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・穂先に残った籾を一気に取るコツが分かり，一気に外れる爽快感や籾がタライにどんどん貯まる充実感を，友達と共有している <p>思考の芽生え 自然との関わり・生命尊重 協同性</p> <p>※脱穀…稲から籾を外した後，籾殻も外し，玄米を取り出す作業</p> <div data-bbox="1029 1702 1436 1948"> </div>